

ごうつ社協

第193号

令和7年7月1日発行

社会福祉法人 江津市社会福祉協議会

(本 所) 〒695-0011 江津市江津町1518番地1 パレットごうつ2階
TEL (0855) 52-2474 FAX (0855) 52-2308
ホームページアドレス <https://gotsu-syakyo.jp/>
E-mail info@gotsu-syakyo.jp

(桜江連絡所) 〒699-4226 江津市桜江町川戸11番地1
TEL (0855) 92-1450 FAX (0855) 92-0205
E-mail sakura-s@iwamicatv.jp

高齢者のための情報紙が出来ました



高齢者のための
GO!つながる
GOTSUCITY
情報紙

この情報紙は、日々の暮らしを安心して過ごしていただけるよう、高齢者に必要な生活支援や介護予防の情報をまとめました。是非ご活用下さい。

※この情報は2025年2月現在のものです。変更の可能性もあります。

相談窓口

☆健康・生活・介護予防・介護保険など高齢者の総合相談

地域包括支援センター
(済生会江津総合病院1階)
TEL 0855-52-7488

在宅介護支援センター
東部：合歡の郷 TEL 0855-55-3131 西部：ミレ青山 TEL 0855-54-3123
中部：白寿園 TEL 0855-52-0070 桜江：桜寿園 TEL 0855-92-1404

☆福祉・法律・一般相談

ふれあい福祉センター総合相談
(江津市社会福祉協議会)
TEL 0855-52-6710

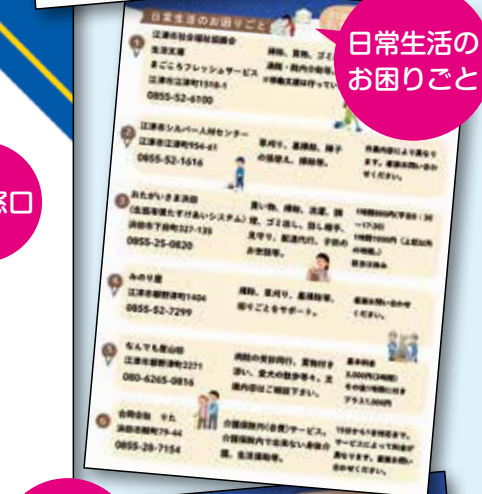
☆就労・家計・暮らしの不安や困りごと相談

生活支援相談センターごうつ
(パレットごうつ1階)
TEL 0855-52-7637

その他、各地区
ふれあいサロン
情報を掲載



タクシー
訪問美容



日常生活の
お困りごと



移動販売
宅配弁当



窓口にて配布中です。もしくは、江津市社協ホームページにてご覧になれます。

～江津市社会福祉協議会の新役員を紹介します～

令和7年度定時評議員会並びに令和7年6月18日に開催された第258回江津市社会福祉協議会理事会において次のとおり役員が決まりました。任期は、令和7年6月17日から令和9年6月開催の定時評議員会終結までの2年間です。

会 長 藤 田 和 雄……………学識経験者
(社会福祉事業に従事した経験を有する者)

副 会 長 内 田 民 生……………学識経験者
(社会福祉事業の経営を行う上で必要かつ有益な専門知識を有する者)

副 会 長 鹿 森 偉左雄……………江津市民生児童委員協議会会長
(民生委員・児童委員)

常務理事 林 徹……………江津市社会福祉協議会事務局長
(社会福祉事業に従事した経験を有する者)

理 事 小 川 和 洋……………江津市老人クラブ連合会会長

理 事 河 崎 敏 文……………江津市連合自治会長協議会会長

理 事 小 林 克 乃……………江津市共同募金委員会会長

理 事 梶 川 勇……………江津市障がい者協会会長

理 事 應 儀 仁 子……………江津市連合婦人会会長

理 事 重 田 総 代……………江津市保育研究会会長

理 事 山 藤 弘 毅……………福祉事業を経営する団体の役職員(白寿園園長)

理 事 松 田 明 信……………地域福祉関係者(長谷支会長)

理 事 平 田 佐智子……………江津市社会福祉課課長(行政機関)

監 事 石 津 久 明……………社会福祉事業に従事した経験を有する者

監 事 牛 尾 雅 弘……………財務諸表等を監査し得る者



社会福祉協議会会費へのご理解とご協力をお願いします!

社協会費は誰もが住み慣れた地域で助け合い、支え合い、安心して住み続けられるよう、福祉のまちづくりに向けた事業を推進するための法人運営費に活用させていただいており、江津市の補助金、共同募金の助成金、寄付金等とともに地域福祉活動を支える財源の大きな柱となっています。

これを財源として推進している福祉事業は、日常生活に不安のある方への支援事業、心配ごとなどの相談事業、福祉バス運行事業、高齢者のふれあいサロン事業、小中学校の福祉教育など多岐にわたります。

こうした活動を支えていただく基礎的資金として一世帯あたり1,000円の会費の拠出をお願いいたします。



フードバンク事業へのご協力ありがとうございました!

前号に続きフードバンク事業にご協力いただいた団体・企業をご紹介します。3月から5月にかけて江津市連合婦人会、西教寺はちすの会、江津組仏教婦人会連盟、ゆめタウン江津から食品を寄付していただきました。

ゆめタウンを展開する株式会社イズミではフードドライブ（家庭で余った食品を回収拠点に持ち寄り、必要とされる個人や団体に寄付する活動）の取り組みが各店舗されており、ゆめタウン江津でも3月18日から開始されました。ご協力いただいた団体・企業の皆様、食品をご提供いただいた皆様に感謝申し上げます。生活に困っている方への支援に役立てていきますので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。



ゆめタウン江津



江津市連合婦人会

令和6年度 江津市社会福祉協議会の決算を報告します

財産目録

(単位：円)

流動資産	9,123,371	その他の固定資産	106,471,665	流動負債	693,110
現金	0	車両運搬具	1,062,676	未払費用	195,136
預貯金	4,595,621	器具及び備品	1,493,022	預り金	497,974
未収補助金	3,008,000	長期貸付金	1,080,540	固定負債	0
未収収益	1,519,750				
固定資産	109,346,042	民生基金積立資産	12,318,000		
基本財産	2,874,377	社会福祉活動基金積立資産	85,229,510	負債の部合計	693,110
基本財産特定預金	900,000	運用資金積立資産	4,361,527		
有価証券	100,000	骨髓バンク基金積立資産	900,000		
建物	1	長期前払費用	26,390		
土地	1,874,376	資産の部合計	118,469,413	差引純資産	117,776,303

貸借対照表

(単位：千円)

借 方		貸 方	
流 動 資 産	9,123	流 動 負 債	693
固 定 資 産	109,346	固 定 負 債	0
		基 本 金	3,053
		基 金	97,547
		国庫補助金等特別積立金	323
		積 立 金	5,262
		繰 越 金	11,591
計	118,469	計	118,469

令和6年度 決算概要（資金収支内訳書）

期間 自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：円)

サービス区分	収入決算額	支出決算額	次年度繰越金	備 考
1. 法人運営事業資金収支内訳書	61,790,777	60,797,267	993,510	
2. ふれあいのまちづくり事業資金収支内訳書	714,000	714,000	0	
3. 機関誌発行事業資金収支内訳書	1,322,000	1,322,000	0	
4. 社会福祉大会事業資金収支内訳書	461,000	461,000	0	
5. 点字広報紙「ごうつ社協」発行事業資金収支内訳書	6,000	6,000	0	
6. 和光園大学事業資金収支内訳書	147,149	147,149	0	
7. 一人暮らし老人宅訪問事業資金収支内訳書	150,000	150,000	0	共同募金助成事業
8. 敬老会事業資金収支内訳書	230,000	230,000	0	
9. 福祉実施校助成事業資金収支内訳書	520,000	520,000	0	
10. 地域福祉学習推進事業資金収支内訳書	90,000	90,000	0	
11. 活動基金運営事業資金収支内訳書	12,533,683	8,928,224	3,605,459	
12. 民生基金貸付事業資金収支内訳書	1,213,587	20,000	1,193,587	
13. 法人後見事業資金収支内訳書	4,316,484	3,376,680	939,804	
14. 福祉バンク運営事業資金収支内訳書	576,067	0	576,067	
15. 骨髓バンク基金事業資金収支内訳書	233,113	0	233,113	
16. 財産保全サービス事業資金収支内訳書	2,750	0	2,750	
17. フードバンク基金事業資金収支内訳書	147,360	0	147,360	
18. ボランティアセンター事業資金収支内訳書	6,848,691	6,291,282	557,409	
19. 生活福祉資金貸付事業資金収支内訳書	1,917,800	1,917,800	0	県社協受託事業
20. 日常生活自立支援事業資金収支内訳書	13,793,900	13,793,900	0	〃
21. 地域介護予防活動支援事業資金収支内訳書	3,300,000	3,300,000	0	市受託事業
22. 市民後見推進事業資金収支内訳書	913,000	913,000	0	〃
23. 高齢者等生活支援体制整備事業資金収支内訳書	6,419,000	6,419,000	0	〃
24. 生活困窮者自立支援事業資金収支内訳書	4,876,632	4,876,632	0	〃
25. 指定寄付金配分事業資金収支内訳書	281,720	100,518	181,202	
合 計	122,804,713	114,374,452	8,430,261	

令和7年度 江津市社会福祉協議会の事業計画及び予算を紹介します

基本方針

少子高齢化の急速な進展、核家族化、ライフスタイルの多様化により、伝統的な家族や地域における連帯・相互の支え合いなどの意識が低下しており、孤立や虐待、経済的困窮、貧困の連鎖など社会的孤立へと陥りやすい構造が課題となっています。また、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加、老々介護や8050問題、障がいのある人の雇用、ひきこもり、ダブルケアなど、新たな課題やそれらが複合的に絡みあった、既存の制度や一方的なサービス提供だけでは十分に対応できない課題も顕在化しており、これら新たなニーズへの対応や課題解決に向けた取り組みが求められています。誰もが家庭や職場、地域などあらゆる場で活躍できる全員参加型社会をめざすうえでは、地域福祉の枠組みを広く捉え、市民が相互に支え合えることを意識しつつ、市民全員があらゆる分野の活動に参加できる機会を得られる「地域共生社会」を実現させていくことが重要と考え、昨年度施行した「第4次江津市地域福祉活動計画」の基本理念に沿った本計画に掲げる3つの基本目標から構成する諸事業について、市行政と連携・協力しながら一体的かつ着実に進められるように努めてまいります。

すべての地域住民が望む 安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを使命とする社協として、地域の複雑化・多様化した今日的課題をしっかりと受け止めるとともに、その解決に向けた取り組みや地域における連携・協働の場づくりや仕組みづくりを進めるため、市行政はもとより地域住民、民生委員・児童委員、社会福祉施設、ボランティア、NPO団体などと協力し、自助、共助、公助を複合的に組み合わせた地域福祉活動により福祉の江津（まち）づくりの実現を目指します。

基本目標と取り組む事業の概要

基本目標1 地域福祉を担う人づくり

地域福祉を進めるためには、制度や仕組みはもちろん、実際に支え合い、助け合いの主体となって人づくりが最も重要です。子どもから大人まで、幅広い層に対して、地域福祉に関する知識や、意識を周知・啓発することで、高齢者福祉、障がい者福祉、子ども、子育て支援など、地域社会を取り巻く活動を取り組む協働体の担い手づくりを取り組みます。

1 福祉教育の推進 ●福祉教育実施 ●地域福祉学習推進モデル事業 ●あいサポート運動 ●江津市総合社会福祉大会の開催 ●福祉ふれあいチャリティーバザーの開催

2 ボランティアなど市民活動の育成・支援

●ボランティアの育成 ●意思疎通・移動支援ボランティアの養成 ●ボランティア登録の促進 ●ボランティア団体連絡会の開催 ●ボランティアセンターの運営評価 ●民間助成事業の利用支援 ●高齢者等生活支援体制整備事業

基本目標2 地域福祉を展開する地域づくり

地域では、少子高齢化や近所付き合いの希薄化などの課題を抱えており、新たな関係性の構築が必要となっています。地域福祉を担う人材が、自分の持っている能力を発揮して活躍することができるよう、地域における活動団体やネットワークの構築など、市全体で地域づくりを展開するためのまちづくりに取り組みます。

1 地域福祉活動の体制づくり ●社協地区支会との連携強化と活動の活性化 ●地域介護予防活動支援事業^{※1} ●障がい者サロン ●福祉委員制度の理解を定着促進させるための見直し ●江津市社会福祉法人連絡会の活動推進【再掲：高齢者等生活支援体制整備事業、民間助成事業の利用支援】

2 安心・安全を支える地域のネットワークづくり

●災害ボランティアセンターの体制整備 ●災害ボランティアの養成 ●災害ボランティアコーディネーターの養成・育成【再掲：地域介護予防活動活動支援事業^{※1}】

基本目標3 地域福祉を支える包括的支援体制づくり

地域福祉を推進するために必要となる環境整備や、相談支援体制、権利擁護・虐待防止対策、生活困窮者の自

立支援、再犯防止など、地域福祉を支えるための包括的な支援体制を進めます。さらに、「相談支援」「地域づくり」「地域参加」を核とする重層的支援体制整備事業を推進し、多様な生活課題の解決に向けて取り組みます。

1 重層的支援体制整備事業の推進 ●生活支援まごころフレッシュサービス事業 ●江津和光園ふれあい講座 ●歳末声かけボランティアの実施 ●骨髄バンク基金事業 ●福祉バス運行事業 ●生活福祉資金貸付事業 ●民生基金貸付事業 ●ふれあい福祉センター総合相談^{※2} ●生活困窮者自立相談支援事業【再掲：地域介護予防活動支援事業^{※1}、福祉委員制度の理解を定着促進させるための見直し、高齢者等五支援体制整備事業】

2 情報提供体制の充実 ●ホームページの更新及び広報紙の発行 ●広報紙の点訳提供・音訳提供

3 生活困窮者自立支援事業の推進 ●緊急一時食糧支援事業（フードバンク事業） ●生活困窮者日用品等提供事業 ●入居債務保証支援事業【再掲：生活困窮者自立相談支援事業^{※1}】

4 地域福祉に関する基盤整備 ●社会福祉活動基金事業（福祉団体助成） ●本協議会の体制づくり（組織運営体制の見直し・再編）【再掲：福祉バスの運行事業、社協地区支会との連携強化と活動の活性化、民間助成事業の利用支援】

5 権利擁護・虐待防止対策の推進 ●日常生活自立支援事業 ●法人後見受任事業 ●権利擁護の普及啓発及び人材育成^{※3}

6 再犯防止の推進 【再掲：高齢者等生活支援体制整備事業、生活福祉資金貸付事業、民生基金貸付事業、ふれあい福祉センター相談事業、ホームページの更新及び広報紙の発行、日常生活自立支援事業、法人後見受任事業、生活困窮者自立相談支援事業、緊急一時食糧支援事業（フードバンク事業）、生活困窮者日用品等提供事業、入居債務保証支援事業、社会福祉基金事業（福祉団体助成）】

7 団体事務の受託 ●江津市民生児童委員協議会 ●江津市老人クラブ連合会（一部受託） ●島根県共同募金委員会江津市共同募金委員会 ●日本赤十字社島根県支部江津市地区

※番号の詳細

※1 = 地域介護予防活動支援事業（定期訪問・声かけ運動／ふれあいサロン）

※2 = ふれあい福祉センター総合相談事業（法律相談・一般相談・福祉相談）

※3 = 権利擁護の普及啓発及び権利擁護人材の育成

令和7年度 江津市社協予算

収入内訳

(単位：円)

科 目 名	説 明	金 額
会 費	一般会費（個人） 7,974,000 ボランティア（個人） 22,000	7,996,000
寄 付 金	一般寄附金 20,000 香典返し 3,642,000 骨髓バンク寄附金 1,000 災害支援金 1,000 フードバンク寄付金 1,000	3,665,000
補 助 金、助 成 金	市補助金 53,268,000 全社協助成金 1,000	53,269,000
受 託 金	市受託金 20,910,000 県委託金 2,852,000	23,762,000
事 業 収 入	後見等報酬 3,504,000 財産保全サービス 3,000 日常生活自立支援事業利用料収入 750,000 ボランティアセンター利用料収入 817,000	5,074,000
償 還 金 収 入	民生基金の償還金 200,000	200,000
共 同 募 金 配 分 金	令和6年度募金結果に伴う社協事業への配分金	1,443,000
負 担 金 収 入	市民児協 410,000 市老連 150,000 日赤江津地区事務負担金 300,000	860,000
雑 収 入、受 取 利 息	預金利息等	103,000
サ ー ビ ス 区 分 間 繰 入 金 収 入	各サービス区分間での資金運用額 法人運営サービス区分繰入金 16,554,000 活動基金サービス区分繰入金 2,880,000 法人後見事業繰入金 2,200,000	21,634,000
積立預金取崩し収入	活動基金積立預金取崩 2,791,000 運用資金積立預金取崩 850,000	3,641,000
繰 越 金	令和6年度からの繰越金 法人運営事業費 1,300,000 活動基金運営事業 200,000 民生基金貸付事業 1,203,000 福祉バンク運営事業 575,000 骨髓バンク基金事業 233,000 ボランティアセンター事業 350,000 法人後見事業 600,000 フードバンク基金事業 140,000 指定寄付金配分金事業 181,000	4,782,000
合 計		126,429,000

支出内訳

(単位：円)

科 目 名	説 明	金 額
法 人 運 営 事 業	会議費 140,000 事務費 4,709,000 広報費 230,000 役員報酬 1,350,000 事務職員給与 40,437,000 賃借料 500,000 その他 550,000 運営助成金 533,000 サービス区分繰出金 { 日常生活自立支援事業 11,441,000 ボランティアセンター事業 3,517,000 機関誌発行事業 1,322,000 社会福祉大会事業 274,000	65,003,000
ふれあいのまちづくり事業	ふれあい福祉センター総合相談事業 714,000	714,000
ボランティアセンター事業	まごころサービス事業費 1,071,000 歳末一人暮らし老人宅訪問諸費 980,000 ボランティア研修会 700,000 会議費 20,000 広報費 50,000 事務費 795,000 事務職員給与 3,517,000 保険料 30,000	7,163,000
受 託 事 業 費	県社協 生活福祉資金貸付事業 796,000 日常生活自立支援事業 2,056,000 市 地域介護予防活動支援事業 3,400,000 障害者支援ボランティア養成事業 300,000 高齢者等生活支援体制整備事業 11,537,000 生活困窮者自立支援事業 5,496,000 市民後見推進事業 177,000	23,762,000
共 同 募 金 配 分 事 業	敬老会 230,000 江津和光園大学 237,000 一人暮らし老人宅歳末訪問 150,000 福祉実施校研修助成金 520,000 社協広報点訳経費 6,000 社会福祉大会 484,000 地域福祉学習 90,000	1,717,000
活 動 基 金 運 営 事 業	福祉バスの運営 2,923,000 団体への助成 740,000 サービス区分繰出金 法人運営事業 2,740,000 ボランティアセンター 80,000 障がい者サロン事業 60,000	6,543,000
民 生 基 金 貸 付 事 業	民生基金の貸付 1,104,000	1,104,000
フーズバンク基金事業	備品、消耗品購入 142,000	142,000
機 関 誌 発 行 事 業	ごうつ社協作成費 1,314,000 児童福祉ポスター代 8,000	1,322,000
障がい者サロン事業	チラシ、消耗品費購入代等 60,000	60,000
財産保全サービス事業	保険料、賃借料	3,000
福祉バンク運営事業	福祉機材の貸出事業手数料 485,000	485,000
骨髄バンク基金事業	見舞金の支給 200,000	200,000
日常生活自立支援事業	専門員人件費 11,441,000 生活支援員給与他 750,000	12,191,000
法 人 後 見 事 業	後見事務費 1,330,000 法人運営繰出金 2,200,000 非常勤給与 374,000	3,904,000
指定寄付金配分金事業	消耗品購入代等	182,000
予 備 費	令和7年度事業予備費 法人運営事業 900,000 活動基金運営事業 100,000 民生基金貸付事業 300,000 福祉バンク運営事業 100,000 骨髓バンク基金事業 34,000 法人後見事業 200,000 ボランティアセンター 300,000	1,934,000
合 計		126,429,000

新しい認知症観への変革

済生会江津総合病院 認知症看護認定看護師 高住 美加 さん

先般、すべての認知症の人は基本的人権を享有する個人として明記された¹⁾「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。認知症は誰もがなりうるという前提に立ち²⁾『新しい認知症観』が示されました。

「新しい認知症観」とは、

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人として尊重され、できることや、やりたいことに参画し、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

『新しい認知症観』に立つと認知症の人は、すべてが支えられる側ではなく、新しいことに挑戦したり、学び続けたり、地域の一員として役割をもち地域や家族のために支える側になれるのです。しかしながら、これまで認知症の人の自助についてはあまり語られてきませんでした。認知症の人が地域や社会へ自分の意思で参画するには、私たち周囲の人々が、認知症になると何もできなくなるという見方や捉え方から抜け出し、認知症の人のエンパワメントへの支援、つまり認知症の人のもつ力をとり戻し、自ら意思決定や行動ができるように優しい眼差しを向けた支援が求められます。そのためには、まず私たちが認知症の人に信頼され受け容れていただけるように心を砕く努力が必要です。認知症の人が私たちを受け容れなければ、本人の意思は語られることはなく知ることもしないのです。認知症になった後だからこそ、会話の機会を増やし、日ごろから認知症の人の人生観や誇りを知る努力が必要ではないでしょうか。

そして、私たちは認知症の人と関わる中で認知症はこんな症状があるという知識だけではなく、そのような症状があるとしたら、ほかにどんな事で困っていらっしゃるだろうかと想像し、まず認知症の人に聴いてみる、認知症の人のありのままの反応を待つ、そのうえで認知症の人にどのようにしたいのか相談する。私たちが認知症の正しい知識をアップデートし、認知症の人に対する見方や捉え方を変え、認知症の人を豊かに理解することこそが、今までの古い認知症観から『新しい認知症観』への変革に寄与するものと考えます。認知症の人が住み慣れた場所で自分らしい生活が送れるように病院、そして、地域社会へと認知症の人の尊厳あるケアがつながるように、これからも関わり続けたいと考えています。

【引用】 1) 厚生労働省：共生社会の実現を推進するための認知症基本法について 2023年

2) 厚生労働省：認知症政策推進基本計画 2024年12月



「令和7年度 江津市赤い羽根テーマ募金助成事業」 参加団体募集のご案内

●目 的

江津市赤い羽根テーマ募金助成事業は、本市において地域の課題解決や地域社会づくり（まちづくりの推進）などを旨とする活動団体等が、自ら行う活動の趣旨を広く市民等に啓発するとともに、その理解と共感に基づく共同募金活動を展開して、団体等が活動に必要な資金（共同募金助成金）確保を通じた、地域福祉の推進を図ることを目的とします。

●助成対象団体（赤い羽根テーマ募金に参加できる団体）

福祉に係る社会課題、地域課題等を的確に捉え、その課題解決の必要性を広く市民等に伝え、共同募金の一環として、募金の呼びかけができる※非営利団体等

※江津市内を活動範囲とする各種ボランティアや市民活動団体等。法人格の有無は問いません。

●募金目標額および募金活動

江津市赤い羽根テーマ募金助成事業の参加申請する団体等は、募金目標額（最低3万円以上であれば上限はありません）をあらかじめ設定していただきます。

参加団体等は、令和8年1月1日から同年3月31日までに、振込用紙付きチラシ等により自らの活動の必要性を訴えながら、その活動に必要な資金を主体的に調達するための募金活動を行っていただきます。

●助成金額および助成金決定交付の時期

参加団体等への助成金は、募金実績額から事務費（事務費は募金額の10%とし千円未満は切り捨てた額。また、事務費の上限は10万円）を控除し、加算助成金（加算助成金は、50万円以下の募金額の20%。または、50万円を超える募金額の10%のいずれか。なお、加算助成金の上限は50万円）を加えた金額（千円未満切り捨て）になります。

助成金の交付決定は、令和8年6月頃の予定です。

◎ 江津市赤い羽根テーマ募金の参加希望の場合、令和7年7月25日（金）までに下記までご連絡ください。

問い合わせ先 江津市共同募金委員会（江津市社会福祉協議会内 ☎52-2474、✉info@gotsu-syakyo.jp）

耳マークを ご存知ですか？

「耳マーク」は、聞こえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。聴覚障がいとは外見では分からない障害のため誤解されたり、不利益を被ったりする事も少なくありません。

江津市社会福祉協議会の窓口には、中途失聴、難聴者も筆談の申し出をしやすいように「筆談します」と書かれた「耳マーク表示板」を設置しています。

耳の不自由な方は
筆談しますので
お申し出ください



耳が不自由なことを
表すマークです

～生活支援コーディネーター情報～

令和7年3月10日 第1回 「みんなの情報カフェ」を 開催しました。



「みんなの情報カフェ」は様々な団体の活動発表を通して、地域のつながりの大切さを考え話し合う場です。

今年度も開催予定です。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

写真は3月10日の会場の様子です。



ふれあいサロン情報 ～波積地区～



4月18日（金）波積ふれあいサロンにて、『波積方言かるた』を使ったかるた遊びが行われました。

このかるたは昨年度、はしまサロンに参加されている方々によって作られたかるたで、一つ一つ色鉛筆でとても丁寧に描かれており、今回ふれあいサロンでお披露目されました。

写真左上の「あまだにねずみがおるでえ」の「あまだ」ってみなさんご存知ですか？正解は、「天井裏」です！



第22回「演芸大会」

（江津市老人クラブ連合会主催）

この大会は、老人クラブ会員が、健康づくり・生きがいづくり・仲間づくりとしてクラブで取り組んでいることや、個人の趣味として身につけた特技などを披露し、豊かなシニアライフの実現を目指し老人クラブのPRを図ることを目的として開催されます。どなたでも入場できますので是非ご来場ください。

【日 時】7月25日（金）13：30～

【入場料】無料（どなたでも入場できます）

【会 場】江津市総合市民センター ホール 【問合せ】江津市老人クラブ連合会（電話0855）52-2474）

【内 容】日本舞踊、詩吟、演奏、琴など約15演目を予定



ご寄附ありがとうございました

—地域福祉のために大切に活用させていただきます—

●香典・玉串料返し寄附金

3月1日から5月31日受付分まで・順不同 ※ () 内の氏名は故人

有福温泉町

佐々木 弘 美 様 (佐々木兼幸 様)

清見町

山 崎 順 子 様 (山崎 紘一 様)

千田町

小笠原 正 己 様 (小笠原 護 様)

二宮町

森 満 子 様 (森 義範 様)

藤 田 武 夫 様 (藤田 嬬子 様)

近 重 道 弘 様 (近重サチ子 様)

小 川 欣 男 様 (小川 一郎 様)

梅 原 暁 子 様 (梅原 渉 様)

小 林 信 司 様 (正木 静江 様)

敬川町

横 田 晴 雄 様 (横田美智栄 様)

都野津町

好 田 カズ子 様 (好田 幸雄 様)

長 谷 由 子 様 (長谷 真明 様)

本 藤 秀 明 様 (本藤 忠明 様)

小 路 睦 恵 様 (小路 昌弘 様)

都 直 明 様 (都 房枝 様)

和木町

森 脇 幸 雄 様 (森脇サカエ 様)

鈴 木 忠 子 様 (鈴木 信介 様)

嘉久志町

鳥 井 勇 二 様 (鳥井 武子 様)

井 下 恭 兵 様 (井下 忠雄 様)

田 中 良 憲 様 (田中喜久恵 様)

江津町

佐々木 章 三 様 (佐々木園枝 様)

林 祥 三 様 (林 マツコ 様)

金田町

森 脇 弘 毅 様 (森脇喜久江 様)

松川町

佐々木 清 美 様 (佐々木シナヨ 様)

渡津町

渡 利 光 夫 様 (渡利 昭子 様)

椿 博 敏 様 (椿 重樹 様)

竹 下 寿 子 様 (竹下 光義 様)

大 野 政 延 様 (大野千恵子 様)

児 玉 安 雄 様 (児玉 桂子 様)

高 島 真 様 (高島 武弘 様)

浅利町

山 島 あや子 様 (山島 征男 様)

黒松町

有 間 広 子 様 (有間 保夫 様)

都治町

坂 根 武 様 (坂根 節子 様)

後地町

青 木 登 様 (青木イツエ 様)

藤 井 秀 雄 様 (藤井ヒロエ 様)

桜江町

大 友 幸 雄 様 (大友 哲雄 様)

応 儀 豊 様 (応儀美咲枝 様)

岩 本 幸 枝 様 (岩本 武司 様)

森 田 秀 孝 様 (森田 葉子 様)

敬川町 (桜江町)

河 根 蓮 様 (河根 徳代 様)

江津町 (都野津町)

豊 田 恵里子 様 (西田 豊子 様)

松江市 (二宮町)

大 埴 勝 博 様 (大埴 善子 様)

出雲市 (桜江町)

竹 下 幸 政 様 (竹下ツヨ子 様)

浜田市 (二宮町)

森 内 純 子 様 (小川 孝子 様)

広島県 (桜江町)

入 江 隆 様 (入江 清 様)

神奈川県 (桜江町)

渡 邊 忠 明 様 (渡邊富美枝 様)

静岡県 (渡津町)

大 谷 俊 一 様 (大谷 良子 様)

兵庫県 (渡津町)

本 間 優美子 様 (白倉 朋子 様)

福岡県 (松川町)

佐々木 俊 行 様 (佐々木笑子 様)

新任教員紹介

(令和7年4月1日採用)

ぽんこぼら てる おき
盆子原 照 晶

社協の基本要項が33年振りに改定されました。当時の人口は約3.1万人、今より1万人も多く、私は小学生でした。社協の存在すら知らなかった小学生はその職員になりました。不惑といえるほどの自信はありませんが精進します。

●一般寄附金

浜田市 島根県農業協同組合いわみ中央地区本部 様

浜田市 JA しまねいわみ中央女性部 様

邑智郡 島根県農業協同組合島根おおち地区本部 様

法律相談【弁護士】(要予約)

7/10(木) 13:00 ~ 15:00(江津会場)

8/ 7(木) 13:00 ~ 15:00(江津会場)

9/11(木) 13:00 ~ 15:00(江津会場)

福祉相談【担当職員】

月曜～金曜(祝祭日は除く) 9:00～16:00 (江津会場)

◎相談は無料です。また、相談により知り得た秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

◎福祉相談については、担当者不在の場合もありますので、なるべく事前に電話等でご相談ください。

⑤感染症の流行状況によっては、中止や開催方法の変更(電話相談など)を行う場合があります。

一般相談【司法書士・民生委員】(要予約)

7/25(金) 9:00 ~ 12:00(江津会場)

8/19(火) 9:45 ~ 12:00(桜江会場)

8/22(金) 9:00 ~ 12:00(江津会場)

9/26(金) 9:00 ~ 12:00(江津会場)

※江津会場⇒江津市社会福祉協議会

(江津ひと・まちプラザ“パレットこうつ”2階)

※桜江会場⇒桜江総合センター 3階トレーニングルーム

(江津市社会福祉協議会桜江連絡所の隣)

「ふれあい福祉センター総合相談所」【予約・お問い合わせ先】 TEL (0855) 52-6710 FAX (0855) 52-2308